

## SNN・JICA 共催「第 21 回四国 NGO 研修」 「逗子市・フェアトレードタウンの誕生から学ぶ」



ながさかとしひさ  
**講師：長坂寿久氏**

逗子フェアトレードタウンの会代表理事・元拓殖大学国際学部教授  
20 年以上、研究に情熱を傾けてきたフェアトレードの第一人者。日本貿易振興機構（ジェトロ）に勤め、オランダで駐在員として勤務経験がある。「仕事だけでなく、一人の人間として社会と関わり続けること」をモットーに、フェアトレードをはじめとするさまざまな活動に取り組む。著書に「日本のフェアトレード」「世界と日本のフェアトレード市場」などがある。

1. 日 時：2016 年 7 月 3 日（日）9:00～12:00  
     9:00～ 9:20 開会挨拶、四国のフェアトレードについて  
     9:20～11:00 長坂寿久氏の講演・質疑応答  
     11:00～12:00 グループワーク「四国でのフェアトレードタウンづくりに向けて」  
     コーディネート：竹内よし子（えひめグローバルネットワーク、外務省 NGO 相談員）
2. 会 場：高知市立自由民権記念館・研修室（高知市棧橋通 4-14-3）
3. 主 催：四国 NGO ネットワーク（SNN）、独立行政法人国際協力機構（JICA）四国支部
4. 参加者：NGO、自治体職員、学生、一般（定員 50 名）
5. 参加費：無料（但し、要・事前申込）
6. 問合せ：SNN 事務局（えひめグローバルネットワーク内）  
     TEL:089-993-6271 FAX:089-993-6227



### ■「フェアトレード」？

- ・フェアトレードは、適正な価格で取引することで開発途上国の生産者を支援し、貧困による格差を改善するために、生産者を犠牲にしないモノづくりを世界で実現していくための活動。
- ・市民や行政、企業などまち全体でフェアトレード商品の利用を応援する自治体として、「フェアトレードタウン」という仕組みがあり、日本では、一般社団法人「日本フェアトレード・フォーラム」から、熊本市（2011 年 6 月）、名古屋市（2015 年 9 月）がフェアトレードタウンの認定を受け、その取り組みは日本各地に広がっている。



### ■逗子市がフェアトレードタウンに!!

- ・神奈川県逗子市（人口 6 万人弱）では、逗子市と市民の協働事業で、まち全体を大学のキャンパスに見立て、まちなかのカフェや公園、駅前広場に市民の学びを創る「逗子まちなかアカデミー」を展開。
- ・2011 年 5 月の世界フェアトレード日に神社の境内で開かれた逗子在住の長坂氏の講演会にフェアトレード関係者が一堂に会し、逗子市をフェアトレードタウンにしようという機運が盛り上がり、「逗子フェアトレードタウン勉強会」が発足。
- ・勉強会、ブース出展（フェアトレード商品の委託販売）、映画祭、ファッションショーなどを開催。「逗子珈琲」の商品開発も。
- ・2016 年 3 月 22 日に市議会は「フェアトレードの理念を支持する」旨を決議、4 月 15 日には平井竜一・逗子市長が「市民や事業者とも世界の平和と発展に貢献するため、フェアトレードタウンを目指す」と宣言。
- ・現在認定申請中で、7 月中旬にはフェアトレードタウンとして認定が期待される。